System Support Addendum

日本語 DEC DATATRIEVE Version 6.1 for OpenVMS システム・サポート付加情報

SSA 25.J6.02-A

1 必要なハードウェアの最小構成

ここでは，以下の 2 つの製品について適用可能なハードウェア群を記述しています。

- 日本語 DEC DATATRIEVE Version 6.1 for OpenVMS VAX システム
- 日本語 DEC DATATRIEVE Version 6.1 for OpenVMS AXP システム

【適用 Alpha AXP プロセッサ】

Alpha AXP:
DEC 3000 モデル 300 AXP ワークステーション，
DEC 3000 モデル 300L AXP ワークステーション，
DEC 3000 モデル 400 AXP ワークステーション，
DEC 3000 モデル 400 AXP サーバ，
DEC 3000 モデル 500 AXP ワークステーション，
DEC 3000 モデル 500 AXP サーバ，
DEC 3000 モデル 500X AXP ワークステーション，

DEC 4000 モデル 610 AXP システム

DEC 7000 モデル 610 AXP システム

DEC 10000 モデル 610 AXP システム

【適用 VAX プロセッサ】

VAX:
VAXft モデル 110,
VAXft モデル 310,
VAXft モデル 410,
VAXft モデル 610,
VAXft モデル 612

VAX 4000 モデル 100,
VAX 4000 モデル 200,
VAX 4000 モデル 300,
VAX 4000 モデル 400,
VAX 4000 モデル 500,
VAX 4000 モデル 600

VAX 6000モデル 200 シリーズ,
VAX 6000モデル 300 シリーズ,
VAX 6000モデル 400 シリーズ,
VAX 6000モデル 500 シリーズ,
VAX 6000モデル 600 シリーズ

VAX 7000 モデル 600 シリーズ

VAX 8200, VAX 8250, VAX 8300,
VAX 8350, VAX 8500, VAX 8530,
VAX 8550, VAX 8600, VAX 8650,
VAX 8700, VAX 8800, VAX 8810,
VAX 8820, VAX 8830, VAX 8840

VAX 9000モデル 110,
VAX 9000モデル 210,
VAX 9000モデル 300 シリーズ,
VAX 9000モデル 400 シリーズ

VAX 10000 モデル 600 シリーズ

VAX–11/730, VAX–11/750,
VAX–11/780, VAX–11/785

MicroVAX:
MicroVAX II, MicroVAX 2000,
MicroVAX 3100 モデル 10/10E,
MicroVAX 3100 モデル 20/20E,
MicroVAX 3100 モデル 30,
MicroVAX 3100 モデル 40,
MicroVAX 3100 モデル 80,
MicroVAX 3100 モデル 90,
MicroVAX 3300, MicroVAX 3400,
MicroVAX 3500, MicroVAX 3600,
MicroVAX 3800, MicroVAX 3900

digital™

1993 年 10 月
AE–PLP4B–TE

VAXstation: VAXstation II, VAXstation 2000,
VAXstation 3100 モデル 30,
VAXstation 3100 モデル 38,
VAXstation 3100 モデル 40,
VAXstation 3100 モデル 48,
VAXstation 3100 モデル 76,
VAXstation 3200, VAXstation 3500,
VAXstation 3520, VAXstation 3540

VAXstation 4000 モデル 60,
VAXstation 4000 モデル 90,
VAXstation 4000 VLC

VAXserver: VAXserver 3100 model 10/10E,
VAXserver 3100 model 20/20E,
VAXserver 3300, VAXserver 3400,
VAXserver 3500, VAXserver 3600,
VAXserver 3602, VAXserver 3800,
VAXserver 3900

VAXserver 4000 モデル 200,
VAXserver 4000 モデル 300,
VAXserver 4000 モデル 500

VAXserver 6000 モデル 210,
VAXserver 6000 モデル 220,
VAXserver 6000 モデル 310,
VAXserver 6000 モデル 320,
VAXserver 6000 モデル 410,
VAXserver 6000 モデル 420,
VAXserver 6000 モデル 510,
VAXserver 6000 モデル 520,
VAXserver 6000 モデル 610,
VAXserver 6000 モデル 620,
VAXserver 6000 モデル 630

【適用されないプロセッサ】

MicroVAX I, VAXstation I, VAX–11/725,
VAX–11/782, VAXstation 8000

【プロセッサ制限事項】

スタンドアロンの MicroVAX 2000 および VAXstation 2000 では，TK50 テープ駆動装置が必要です。

【その他の必要なハードウェア】

日本語 DEC DATATRIEVE システム・ソフトウェアを利用するためには，VAX システムでは最小 20,000 ディスク・ブロック，Alpha AXP システムでは最小 35,000 ディスク・ブロックをもつ大容量記憶装置が必要です。

【必要なディスク容量】
（Block Cluster Size = 1 の場合）

《*Alpha AXP* システムの場合》

インストレーション時に必要なディスク容量：	65,000 blocks (33.3 Mbytes)
インストレーション後に必要なディスク容量：	35,000 blocks (17.9 Mbytes)

《*VAX* システムの場合》

インストレーション時に必要なディスク容量：	35,000 blocks (17.9 Mbytes)
インストレーション後に必要なディスク容量：	20,000 blocks (10.2 Mbytes)

これらのディスク容量は，システム・ディスク上で必要となる数値を示したものであり，概算です。実際の値は，システムの環境，構成，ソフトウェア・オプションに応じて異なります。

2 日本語 DECwindows 環境で使用するために必要なメモリ

同一システム上でクライアントとサーバの両方を実行しているスタンドアロンの日本語 DECwindows Motif®環境で，本ソフトウェアを使用するには最低 8 M バイトが必要です。

日本語 DECwindows アプリケーションの性能とメモリ使用は，システム構成に大きく左右されます。サーバ（アプリケーションを表示する構成要素）が別のシステムにあるクライアント・システム（ソフトウェアがインストールされていて実行されているシステム）ではメモリは少なくて済みます。1 つのシステム上で複数のアプリケーションを実行したり，アプリケーションの性能を改善するには多くのメモリが必要となります。

3 オプション・ハードウェア

必須ソフトウェアによってサポートされるあらゆるデバイスが利用できます。

グラフィック・データは，VT125, VT240, VT241, VT330, および VT340 ターミナルのみに表示することができます。DECwindows を使用している場合には，グラフィック・データは，DECterm ウィンドウに表示できます。

日本語データは，VT282, VT284, VT286, および VT382 のみに表示することができます。DECwindows を使用している場合には，DECterm ウィンドウにも表示できます。

4 クラスタ環境

本レイヤード・プロダクトは，正規のライセンスを持つ VAXcluster / VMScluster 構成上にインストールされている場合，機能上の制限を受けません。本ソフトウェアで必要とされるハードウェアについては，必要なハードウェアの最小構成の項に記述されているとおりです。

* バージョン 5.*の VAXcluster 構成については『VAXcluster Software Product Description (SPD 29.78.xx)』に詳しく説明されています。また，この構成には CI, Ethernet および Mixed Interconnect 構成が含まれます。

5 必須ソフトウェア

5.1 VAX システム

〈ターミナル対応のシステムの場合（日本語 DECwindows インターフェイスなし）〉

- 日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム V5.5 †
- 日本語 CDD/Repository for OpenVMS VAX V5.1

〈日本語 DECwindows Motif の搭載されたワークステーションの場合〉

- 日本語 OpenVMS オペレーティング・システム V5.5（および日本語 VMS DECwindows の必要な構成要素）
- 日本語 CDD/Repository for OpenVMS VAX V5.1

CDA 出力形式 (PostScript®, DDIF,DTIF) を使用するためには，ターミナルを使用している場合でも，OpenVMS DECwindows Motif V1.1 ベース・キットおよび CDA converter library V2.0 をインストールする必要があります。

日本語 DEC DATATRIEVE は，次のいずれかの方法で実行できます。

- ストンドアロン実行 —X11 ディスプレイ・サーバとクライアント・アプリケーションを同一のマシン上で実行します。
- リモート実行 —X11 ディスプレイ・サーバとクライアント・アプリケーションを別々のマシン上で実行します。

† OpenVMS VAX オペレーティング・システムは VMS オペレーティング・システムと同等のものです。

日本語 OpenVMS DECwindows は日本語 OpenVMS VAX オペレーション・システムの一部ですが，別々にインストールする必要があります。なお，標準版 OpenVMS DECwindows をインストールする際に，次の 3 つの構成要素の一部だけをインストールするか，全部をインストールするかを選択できます。

- OpenVMS DECwindows Compute Server（ランタイム・サポートを含むベース・キット）
- OpenVMS DECwindows Device Support
- OpenVMS DECwindows Programming Support

スタンドアロン実行の場合は，次の DECwindows の構成要素をインストールする必要があります。

- OpenVMS DECwindows Compute Server

リモート実行の場合は，次の DECwindows の構成要素をインストールする必要があります。

サーバ・マシン

- OpenVMS DECwindows Compute Server (ランタイム・サポートを含むベース・キット)

クライアント・マシン

- OpenVMS DECwindows Compute Server (ランタイム・サポートを含むベース・キット)

OpenVMS テーラリング

本レイヤード・プロダクトの全機能を得るには次の VMS 構成要素が必要です。

- OpenVMS Required Saveset
- Network Support
- Programming Support
- System Programming Support
- Utilities

VMS バージョン 5.0 以降のシステムでは，VMS のクラスおよびテーラリングについては『VMS Operating System Software Product Description (SPD 25.01.xx)』および『日本語 VMS オペレーティング・システムソフトウェア仕様書 (SPD 25.C4.xx)』を参照してください。

5.2 Alpha AXP システム

〈ターミナル対応のシステムの場合（日本語 DECwindows インターフェイスなし）〉

- 日本語 OpenVMS AXP オペレーティング・システム V1.5
- CDD/Repository for OpenVMS AXP V5.3

〈日本語 DECwindows Motif の搭載されたワークステーションの場合〉

- 日本語 OpenVMS AXP オペレーティング・システム V1.5
- 日本語 DECwindows Motif for OpenVMS AXP V1.1
- CDD/Repository for OpenVMS AXP V5.3

CDA 出力形式 (PostScript, DDIF,DTIF) を使用するためには，ターミナルを使用している場合でも，OpenVMS DECwindows Motif V1.1 ベース・キットおよび CDA converter library V2.0 をインストールする必要があります。

OpenVMS テーラリング

本レイヤード・プロダクトの全機能を得るには次の VMS 構成要素が必要です。

- OpenVMS Required Saveset
- Network Support
- Programming Support
- System Programming Support
- Utilities

6 オプション・ソフトウェア - VAX システム

- 日本語 DECwindows Motif V1.1
- VAX DBMS V4.2 以上
- 日本語 DECforms V1.4
- 日本語VAX FMS V2.4
- VAX Language-Sensitive Editor V1.3 for character cell terminals または日本語 VAX LSE/SCA V3.1 for workstations running DECwindows
- VAX Rdb/VMS V4.0B 以上
- VAX TDMS V1.9 以上
- 日本語 VIDA for DB2™ V1.0 以上
- CDA Converter Library V2.0

上記の製品のバージョンは，オペレーティング・システムのバージョンに依存しています。必要なバージョンについては，各製品のシステム・サポート付加情報を参照してください。

7 オプション・ソフトウェア - Alpha AXP システム

- DEC DBMS V5.0
- 日本語 DECforms V1.4
- 日本語 DEC FMS V2.4
- DEC Language-Sensitive Editor V1.3 または DEC Language-Sensitive Editor/Source Code Analyzer V3.1
- DEC Rdb for OpenVMS AXP V5.0
- CDA Converter Library V2.0

上記の製品のバージョンは，オペレーティング・システムのバージョンに依存しています。必要なバージョンについては，各製品のシステム・サポート付加情報を参照してください。

8 バージョンアップの考慮

本製品の将来のバージョンでは，必要なハードウェアおよびソフトウェアの最小構成が変更されることがあります。

9 提供媒体

《 VAX システム》

テープ: TK50 ストリーム・テープ

本製品は，ドキュメントとともに，「日本語 OpenVMS VAX Consolidated Software Distribution」にも格納されています。

《 Alpha AXP システム》

本製品は，「日本語 OpenVMS AXP ソフトウェア・ライブラリ」によってのみ，提供されます。

10 注文情報

最寄りの日本 DEC の各支店/営業所にお問い合わせください。

® Motif は Open Software Foundation 社の商標です。

™ DB2 は米国 International Business Machines 社の商標です。

® PostScript は米国 Adobe Systems 社の商標です。